

形成外科学

論文

A 欧文

A-a

- 1 Yoshida S, Hamuy R, Hamada Y, Yoshimoto H, Hirano A, Akita S. Adipose-derived stem cell transplantation for therapeutic lymphangiogenesis in a mouse secondary lymphedema model. *Regen Med.*10(5):549-62. 2015 (IF: 2.786) *○★
- 2 Yano H. The Prolonged Double Vision Is not Only Caused by Adhesion of Orbital Contents After Blowout Fractures: Important Role of the Orbital Proprioception. *J Craniofac Surg.*26(7): e680-1. 2015 (IF: 0.678) *
- 3 Iwao A, Nakashima M, Yano H. The Cranial Base Fracture after the Caldwell-Luc Operation. *Plast Reconstr Surg Glob Open.*19;3(8): e483. 2015
- 4 Akita S. Lower Extremity Wounds in Patients With Idiopathic Thrombocytopenic Purpura and Systemic Lupus Erythematosus. *Int J Low Extrem Wounds* 14(3):224-30. 2015 (IF: 0.928) *

A-c

- 1 Akita S, Houbara S, Akatsuka M. Imaging, vascular assessment: Extension in depth and vascular anomalies. *Skin Necrosis.* (Eds.) Teot L, Meaume S, Del Mamol V, Akita S and Ennis WI, Springer-Verlag, Heidelberg, (2015, 19-24)
- 2 Murakami C, Fujioka M, Akita S. How to manage radiation injuries. *Skin Necrosis.* (Eds.) Teot L, Meaume S, Del Mamol V, Akita S and Ennis WI, Springer-Verlag, Heidelberg, (2015, 71-74)
- 3 Akita S. Infection context: Necrotizing fasciitis. *Skin Necrosis.* (Eds.) Teot L, Meaume S, Del Mamol V, Akita S and Ennis WI, Springer-Verlag, Heidelberg, (2015, 83-88)
- 4 Hayashida K, Fujioka M, Murakami C, Akita S. Toxic syndromes. *Skin Necrosis.* (Eds.) Teot L, Meaume S, Del Mamol V, Akita S and Ennis WI, Springer-Verlag, Heidelberg, (2015, 105-108)

B 邦文

B-a

- 1 北原 博之, 宮原 健次, 矢部 嘉浩, 田中 克己: 上腕骨偽関節に対する血管柄付き肩甲骨移植の経験: 整形外科と災害外科 64 巻 3 号 Page503-505、2015
- 2 大石 正雄, 栗澤 剛, 峯 龍太郎: ウォーターサーバーによる小児熱傷の検討: 熱傷 41 巻 1 号 Page54-60、2015
- 3 計屋知彰、中西裕美、浅井昭宏、鹿子木桂、木原敏晴、竹原浩介、井川 掌、酒井英樹、黨 和夫、竹下浩明、三浦清徳、田中克己、加島志郎、松尾学、S 状結腸を利用し Monti 変法による非失禁型導尿管を作成した尿道浸潤を有する乳房外 Paget 病の 1 例. 泌尿器科紀要 61:61-65, 2015
- 4 福田和久、船本優子、生塩詞子、井川 掌、井上統夫、金子賢一、田中克己、岩永竜一郎、木下裕久、黒滝直弘、今村 明、中根秀之、小澤寛樹、長崎大学病院性同一性障害外来における受診者の特徴、GID (性同一性障害) 学会雑誌 7:27-33,2015

B-b

- 1 門野 岳史, 古田 勝経, 永井 弥生, 加納 宏行, 関根 祐介, 野田 康弘, 溝神 文博, 片岡 ひとみ, 中川 ひろみ, 田中克己, 大安 剛裕, 倉繁 祐太, 仲上 豪二郎, 真壁 昇, 関根 里恵, 高崎 美幸, 芳野 憲司, 遠藤 隆之, 日高 正巳, 前重 伯壮, 窪田 浩平, 森田 智之, 大桑 麻由美, 宮嶋 正子, 野口 まどか, 木下 幸子, 祖父江 正代, 松井 優子, 室岡 陽子, 石田 陽子, 須釜 淳子, 立花 隆夫, 井上 雄二, 尹 浩信, 褥瘡予防・管理ガイドライン(第 4 版): 日本褥瘡学会誌 (1345-0417)17 巻 4 号 Page487-557, 2015
- 2 須釜淳子, 石澤美保子, 鎌田直子, 川上重彦, 木下幸子, 真田弘美, 仲上豪二郎, 深川修二, 古江増隆, 松井優子, 宮地良樹, 横尾和久, 武田利明, 志渡 晃一, 安部正敏, 田中克己, 野口まどか, 橋本一郎, 林 みゆき, 樋口浩文, 水谷 仁, 療養場所別医療関連機器圧迫創傷の有病率、部位、重症度(深さ)、有病者の特徴、発生関連機器、日本褥瘡学会学術委員会、日本褥瘡学会誌 17 : 141-158、2015
- 3 田中 克己, 外科的治療を明日の褥瘡ケアに活かすためのコツ, 日本褥瘡学会誌 17 巻 4 号 Page463-472, 2015
- 4 田中克己、大安剛裕、「外科的治療・物理療法」褥瘡予防・管理ガイドライン (第 4 版) 日本褥瘡学会教育委員会ガ

イドライン改訂委員会、日本褥瘡学会誌 17 : 487-557、2015

5 田中 克己、Wrap around flap ・ 爪移植 : PEPARS107 号 Page59-67, 2015

6 田中 克己, 高橋 国宏: thin flap あるいは adipofascial flap による上肢露出部の整容的再建: PEPARS106 号 Page25-34、2015

7 武田 利明, 志渡 晃一, 安部 正敏, 田中 克己, 野口 まどか, 橋本 一郎, 林 みゆき, 樋口 浩文, 水谷 仁: 療養場所別褥瘡有病者の特徴およびケアと局所管理: 日本褥瘡学会誌 17 巻 2 号 Page127-140、2015

8 田中 克己, 高橋 国宏, 平野 明喜: 合指症: PEPARS103 号 Page33-40、2015

9 秋田 定伯: 小児科と関連領域における臨床の常識を見直そう! 創は乾燥させて消毒薬で治療する?: 小児内科 47 巻 5 号 Page750-752、2015

B-c

1 田中克己、大河内真之、安田聖人 形成外科診療ガイドライン 頭蓋再建 pp47-53、日本形成外科学会・日本創傷外科学会・日本頭蓋顎顔面外科学会編、金原出版、東京、2015

2 池田弘人、片平次郎、齋藤大蔵、佐々木淳一、田熊清継、田中克己、樋口良平、松村 一、安田 浩、山元康徳、熱傷診療ガイドライン〔改訂第2版〕一般社団法人日本熱傷学会 学術編集委員会編、春恒社、東京、2015

3 矢野 浩規、平野 明喜: 上顎骨骨折・下顎骨骨折: 形成外科治療手技全集 III 創傷外科、楠本健司、館正弘 (編) : 克誠堂出版 (東京)、2015

4 矢野 浩規、平野 明喜: 上下顎骨骨折: 専門医取得に必要な形成外科手技 3 6-口頭試問への対策-、中塚貴志 (編) : 克誠堂出版 (東京)、2015

B-d

1 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服事業 難治性血管腫・血管奇形についての調査研究 分担研究報告書

2 厚生労働科学研究費補助金 医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業 献血推進のための効果的な広報戦略の開発に関する研究 分担研究報告書

研究業績集計表

教室等名 : 318 形成外科学

論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	A-e	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	B-e	合計	総計
2015	4	0	4	0	0	8	3	4	9	4	2	0	19	27

学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2015	11	0	1	12	2	9	15	26	38

論文総数に係る教員生産係数一覧

	$\frac{\text{欧文論文総数}}{\text{論文総数}}$	教員生産係数 (欧文論文)	$\frac{\text{SCI掲載論文数}}{\text{欧文論文総数}}$	教員生産係数 (SCI掲載論文)
2015	0.296	1.333	0.375	0.5

Impact factor 値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2015	4.392	0.732	1.464